

令和8年3月12日

報道機関 各位

北陸初、富山大学附属病院で性別適合手術を実施 — 日本 GI 学会認定施設、国内 6 施設目の拠点に —

富山大学附属病院(病院長:山本善裕。以下「本院」)は、日本 GI(性別不合)学会認定施設として、性別適合手術である外陰女性化術および造脛術を初めて実施しました。

本院では、令和3年10月1日にジェンダーセンターを設置し、性別不合(GI: Gender Incongruence)の当事者の方が安心して男性型胸壁形成術(乳房切除術)をはじめとする外科治療や相談を受けられる体制を整備し、診療実績を積み重ねてきました。

その結果、本院での取組みが評価され、令和6年9月1日付で日本 GI(性別不合)学会の認定施設として全国で9番目に認定され、特定の条件下で性別不合に関する手術療法を保険診療で実施できる体制が整いました。

これまで本院では、男性型胸壁形成術 31 例、子宮卵巣摘出術 10 例、その他関連手術 13 例の手術実績を積み重ねてきました。

この度、本院では性別適合手術として外陰女性化術および造脛術を初めて実施し、手術は成功しました。術後の入院経過は順調で、退院後も当事者の方が望む結果が得られています。

性別適合手術を実施する日本 GI 学会認定施設は国内でも限られており、本院は国内6施設目、北陸地方では初めての実施となり、今後も当事者の方々が安心して治療を受けられるよう診療体制の充実に努めてまいります。

つきましては、今回の性別適合手術に関する詳細をご説明するため、下記のとおり記者会見を開催いたしますので、取材・報道のほどよろしくお願いたします。

なお、報道解禁日時は、記者会見終了後とさせていただきます。

■記者会見

- 日時 令和8年3月16日(月)16:30~(30分程度)(開始30分前より受付)
記者会見、報道機関を対象とした質疑応答
- 場所 富山大学杉谷キャンパス 富山大学附属病院
管理棟3階 大会議室(富山市杉谷 2630)
- 出席者 山本 善裕(富山大学附属病院長)
佐武 利彦(富山大学附属病院 ジェンダーセンター長、
形成再建外科・美容外科教授、副病院長)

■ 富山大学附属病院ジェンダーセンター

以前は、北陸地方には性別不合 (GI; Gender Incongruence) の当事者の方に対する外科的治療を行う施設がありませんでした。そのため、男性型胸壁形成術、性別適合手術をはじめとする手術を希望された場合には、国内の遠方施設や、海外に渡航して治療を受ける必要がありました。昨今のコロナ禍で状況がさらに厳しくなり、本院で外科的治療を開始してほしいという要望が多く寄せられるようになりました。その要望に応えるべく、令和3年 10 月 1 日、本院はジェンダーセンターを設立いたしました。

ジェンダーセンターは、形成再建外科・美容外科、第二外科、産科婦人科、泌尿器科、神経精神科、小児科の6つの診療科の医師、看護師、臨床心理士など、約 20 名の多職種からなるチームで構成され、外科手術を考えている当事者の方が安全に安心して手術を受けられるようにトータルサポートを行っています。



富山大学附属病院
ジェンダーセンターロゴ

【発表内容に関するお問い合わせ先】

形成再建外科・美容外科医局

TEL: 076-434-7460

【記者会見に関するお問い合わせ先】

富山大学附属病院 病院企画課 合林

TEL : 076-434-7019 Email : hosoum@adm.u-toyama.ac.jp

富山大学附属病院 記者会見会場案内



婦中・八尾方面

日時：令和8年3月16日（月）16：30～（開始30分前より受付）
場所：富山大学杉谷キャンパス（富山市杉谷2630）管理棟3階大会議室



会場：管理棟3階 大会議室

教職員・学生用駐車場ゲート
(駐車券を取ってここから中にお入りください。会場で無料処理を行います。)

■ 駐車スペース
その他キャンパス内の駐車場、
外来駐車場も駐車可能です。

富山市ファミリーパーク方面

